



うらやす

宇部市立上宇部小学校
学校だより 11月号
令和4年10月25日発行

創立150周年記念式典を終えて

宇部市立上宇部小学校
校長 三輪 孝行

さわやかな季節となり、実りの秋本番を迎えています。

昨年の11月号で、本校創立150周年記念事業実行委員会が立ち上がり、記念事業に向けた準備が始まりますという内容を掲載しましたが、ちょうど一年が経過し、その記念式典と事業を先月の15日に無事終えることができました。

残念ながら、ドローンによる人文字撮影は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために延期を余儀なくされましたが、天候にも恵まれ盛会裏に行うことができました。

記念式典とソーラー時計の除幕式では、6年児童が、直接式に参加することとして、1年から5年までの児童は、教室からリモートにより視聴することにしました。

式典では、篠崎宇部市長、野口教育長からの祝辞に続いて、私が式辞を述べたのですが、ステージから見る6年児童の聞く姿勢が大変すばらしいのを見て気持ちが高ぶってしまい、いつも以上に上手く話ができなかったのではないかと申し訳なく思っています。

その後にあった「児童代表のあいさつ」では、代表9名が立派に発表することができ、参加されたたくさんの方からお褒めの言葉をいただきました。

150周年記念事業組織委員会の方がたを中心に、地域や保護者の皆様方全員で創り上げたこの事業に接する機会をいただいたことに対して、改めて感謝を申し上げます。



【式典での代表児童の様子】

今、令和4年度の教育活動の折り返し地点を過ぎたところです。

今年度前半を振り返り、より充実した後半の教育活動を進めることができるよう、教職員一丸となって取り組んでまいります。

引き続き、御協力をいただきますようお願いいたします。